

月刊

ボランティア

2010年

8 No.144
月号

無料 自由に
お持ち帰りください

N P O な 人

NPO 法人公園ねつとわーく代表理事 中村佳子さん

OB・OGコラム

泣いた! 笑った! ケニアの人々と…

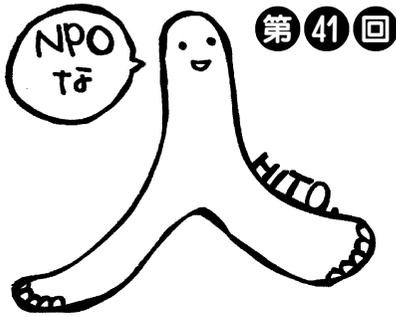


今月の表紙イラスト

プロとしてご活躍で亀田郡七飯町
在住の石井裕子さんにご提供いた
だきました。

表紙のイラスト
募集中

北海道の NPO 法人認証数
1,605 法人
(2010年5月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO ぽ人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....



著者 NPO 法人公園ねつとわーく代表理事
中村 佳子 (なかむら よしこ)

1960年東京生まれ。札幌に来て19年、しっかり「江戸っ子」から「道産子」に生まれ変わりました。旦那と3人の子どもたちに振り回される日々。それでも今年、長女が成人し、自分も気持ちを新たに頑張っています。

いい加減なすべり出し

小さい頃は「フーテンの寅さん」で有名な東京・葛飾の公園で、ザリガニやタニシを取って遊んでいました。水元公園と名前は付いているものの、池と川と菖蒲田(しょうぶだ)のある空き地といった感じの所でした。学生時代を終えて、「公園の設計」という職業についたのですが、子どもの頃のことを忘れ、公園を利用する人たちよりも、「カッコいい設計」や「遊具のデザイン」にこだわって仕事をしていました。そして親になり、子どもと公園に行くことになって初めて、そこには遊ぶ子どもと親、散歩をするお年寄りなどの「使う人＝主役」がいることに気づいたのです。恥ずかしい話ですね。

子どもが生まれてすぐ札幌に来て、友達も知り合いもない中、子どもを連れて公園に行くことが日課でした。そこで知り合ったお母さんたちと子育てサークルを作り、春から秋は毎週1回公園に集まって、子どもたちと一緒に楽しい遊びを考え実行していました。公園で遊ぶ親子と接する中で、「この人たちは公園を使うプロなんだな～」と感じました。そして私も、設計の仕事をしていた時とは違う視点で公園を見るようになっていました。2人目の子どもが生まれた頃、もっと子育て中のお母さんの話を聞きたくて、「公園アンケート」を実施しました。このアンケートには、たくさんのお母さんたちが、絵入りや長い文章で公園への想いを綴ってくれました。これは今でも私の宝物。そして、これが「公園ねつとわーく」の活動の始まりかもしれません。その後、公園の利活用検討会議に参加したり、区のまちづくり市民会議に参加したりして、「利用者」として公園を考えていく必要性を感じました。そして2001年、一緒に「公園からまちづくり」を考えてきた市民会議のメンバーと共に、公園ねつとわーくを立ち上げました。市民活動とかNPOとかよく分からないまま、「自分たちの想いを人に説明するには何か名前が必要」とそのままの名前をつけた、いい加減な会の始まりです。ちなみに、「いい加減」は私の一番好きな言葉です。



子どもたちに人気の「公園忍者遊び」

子どもより真剣に遊ぶ

今は公園で怪我をしたりすると、大変なことになるようです。我が家の前の公園でも、たくさんの子どもたちがスリルのある遊びに挑戦し、あつと思うと、遊具から落ちて泣いています。そんな時、遊具があることが悪いかのように管理者に抗議をする親も…。柵が外れて落ちたのかと思いきや、上っちはいけない所に上って落ちた、いわゆる自業自得。まずは子どもたちがどんなことをして遊んでいるか、一緒に遊びながら、見守りながら、危険というものを教えることが必要です。昔はガキ大将の近所のお兄ちゃんが出て、遊び方や危ないことを教えてくれました。小さな怪我は、大きな怪我に繋がらないための勲章でした。ところが今、異なった年齢の子どもと一緒に公園で遊ぶ機会は少なくなり、いきなり大きな怪我や他人に危害を加える行為になっているようです。私たちは「公園」が色々なことを学ぶ場となることが必要と考えています。

その1つとして、子どもに公園で遊ぶことの楽しさを伝えようと「公園忍者遊び」を行っています。人気なのが「チャンバラごっこ」。ここでの一番の収穫は、やっている大人の自分たちがとっても楽しいこと。「大人気ない」と言われるかも知れませんが、大人対子どものチャンバラごっこで負けたときは本当に悔しい。やってみるとわかる、というのが皆の共通の声です。忍者ごっこに来てくれたあるおじいちゃんは、1回目は腕を組んで見ていました。2回目は、新聞紙で作った剣を片手に構えていました。いよいよ3回目、なんと剣を両手に二刀流で、子どもたちと戦っていました。そんな大人に、子どもは真剣にかかってきます。遊びだけど真剣。年齢を超えた子どもたちのチームワークもでき上がります。そんな時、子どもたちの目は輝いています。子どもたちの外遊びの必要性を、お母さんやお父さんたちに分かっていたらいいと思います。

最近の小学生の親へのアンケートで、子どもに行かせたくない場所を問うと、具体的な公園名が多く返ってきます。そう、公園は、もはや安心して遊べる場所ではないのです。一方、少子高齢化の世の中で、お年寄りが青空の下、外に出て過ごす場としての公園の役割は大切です。そして今、ガーテニングがブームです。それならば、地域のお年寄りが公園の花壇でいつも花いじりをしていたら、子どもたちは安心して公園で遊ぶことができるのでは。公園にたくさんの大人の目があれば安心。さあ、地域のおじいちゃんおばあちゃんの出番です。「異世代交流」なんてカッコイイものではありませんが、子どもたちの成長に必要な公園での遊びを、地域のお年寄りが花をいじりながら見守り、自分たちも健康になる…そんな楽しい「まち」を作っていけるように、私たちは公園を使った楽しいことをたくさん考えていきたいと思っています。

公園ねっとわーくはこの他に、公園の困ったことを一緒に考えたり、知りたいことを勉強したりなど、「公園」「楽しむ」をキーワードに幅広く活動しています。ぜひ活動に参加してみてください。

こんなボランティアを募集しています

- ・色々な公園で行う「公園忍者遊び」で、「忍者」になって子どもたちと一緒に遊んでくれる人。
- ・自分の地域の公園で、花や緑を育てるボランティアをしてみたい人。
- ・その他、地域にある公園のことを考えるお手伝いをしてくれる人。

■■ NPO 法人公園ねっとわーく ■■■■

Eメール kouen_net_com@yahoo.co.jp

TEL : 090-8630-7737 FAX : 011-791-9417 札幌市東区東苗穂 12条3丁目

ホームページ <http://www2.odn.ne.jp/kouen-network/>



ボラナビカフェに参加しませんか？

ボラナビカフェは誰でも参加できるおしゃべりの場です。みんなが順に話し、いろいろな思いや話題を共有していきます。これまで以上に多くの方に参加していただくため、2011年3月までは毎月5回程度開催します。

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	⑩
15	16	17	◇18	19	20	▽17
22	⑬23	24	25	26	27	▽28
29	30	31				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	⑪
12	13	14	15	16	17	◇18
19	20	21	⑫22	23	24	▽25
26	27	28	29	30		

- ◎ 場所／ボラナビ事務所（札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階）参加費は300円です。月寒あんぱん本舗ほんま様から提供していただくお菓子を食べながら、みんなで話しましょう。
- ◇ 場所／cafe 亜麻人（あまんど）（札幌市北区麻生町6丁目14-6高橋ビル2階）参加費無料。飲食物は出ませんが、250円で飲み物を注文できます。会場ビル裏手に有料駐車場（100円/時）あり。託児が必要な方も参加できます（保育士2人）。託児無料。お子様のお名前、性別、生年月、障がいの有無を合わせてお知らせください。お子様のオムツや飲み物などは各自で用意ください。
- ▽ 場所／ボラナビ事務所（札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階）参加費無料。みんなで話しましょう。
- 場所／向日葵（ひまわり）食堂（札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル6階）参加費無料。飲食物は出ませんが、コーヒー200円を注文できます。

時間 / 10:00～11:30

申込締切 / 各開催日の一週間前。定員10人（最少催行人数4人）

お問合せ・お申込み / NPO 法人ボラナビ倶楽部 Eメール volunavi@npohokkaido.jp
TEL:011-242-2042 FAX:011-242-2043

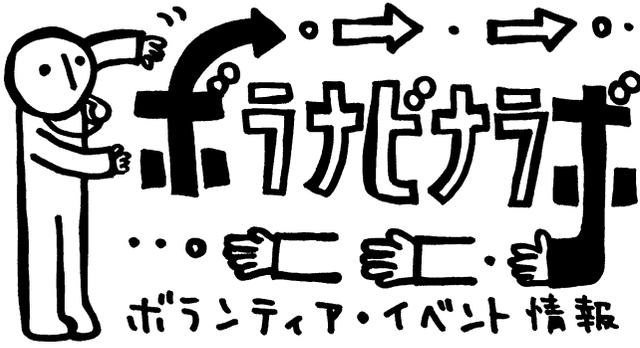
スケジュールやこれまでのカフェの様子は、ホームページにも掲載しています。（「ボラナビカフェ」で検索）

《カフェレポ》

6月12日(土)のカフェは、初参加者7人を含む11人でおしゃべりしました。「ボランティアというのは、継続できないと相手に迷惑になりそう」、「困っている人を手助けしたいと思うが、なかなかできない」など、人に気をつかうあまり、行動に踏み出せないという意見には、「強制ではないので、いろいろチャレンジしてみても」、「もし断られても、おせっかいだと思われても、また別の機会には一歩踏み出すのがいい」という助言がありました。そのほか、子育て、パークゴルフ、障がいなどの話題がでました。テーマを決めてボラナビカフェで話し合うのもいいのでは、というご提案もいただきました。より魅力的なカフェにしていきたいと思っておりますので、みなさんのご意見、ご要望をお待ちしております。（村上智恵子）



独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業



情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は8月25日締切で10月号掲載です。

掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

月～土 小学生の学童保育ボランティア募集

小学生の学童保育を行なっています。子どもたちには安全に健やかに過ごし、また、様々な体験をしてもらいたいと考えています。そこで、子どもたちと一緒に遊んだり、読み聞かせをしたり、書道やそろばんなどを子どもたちに教え、サポートして下さる方を募集しています。子育てを終えた方や、子どもと関わりを持ちたいと思われている方、サークルで、または講師として様々な趣味活動をされている方に、ご都合のつく日だけでも継続して関わっていただくと嬉しいです。保育関係の就職を目指す学生さんも大歓迎です（専門学校や大学生の実習・保育体験も受け入れていますので、希望する方は事前にご連絡ください）。

- 日時／月～金曜日は14:00～17:00、土曜日や小学校の長期休暇中は9:00～17:00
- 場所／学童保育所 SMK（札幌市北区屯田6条9丁目5-26）
- 交通機関／中央バス「屯田7条9丁目」停留所下車徒歩3分。駐車場はありません。
- その他／お願いするボランティア活動の内容によっては、謝礼をお支払いすることがあります。また、当会では各種行事を予定しており、それらに引率者として参加していただく場合の交通費や入場料などはボランティアの方にご負担いただきます。
- お問い合わせ／学童保育所 SMK〈担当：佐藤〉 Eメール sapporomischievouskids@live.jp TEL・FAX：011-776-1089 携帯：080-5586-1089 ホームページ <http://homepage3.nifty.com/smk>

火・土・日 真駒内川で子どもたちと一緒に遊びませんか

「真駒内川水辺の楽校」は1999年に開校し、子どもたちを対象に季節ごとに川あそびをしています。春は雪が溶けたら新芽の吹く川辺を散策し、山菜を採って天ぷら教室、夏は川に入り、魚とりや虫とり、川泳ぎ、秋は木の葉や木の実、きれいな川原の石を集めてクラフト教室、冬はスノーシューをつけて生き物足跡発見やイグルー作り、ツリーイング（木登り）教室などをします。子どもたちと一緒に、こうした川あそびをしたいという方を募集中です！ いろいろな分野の方との交流もおつなものですし、できる範囲、できる時間に参加していただくことが可能です。なお、救急救命講習会も定期的に行っています。スタッフ全員が救急救命士（ベシック）の資格を有しており、取得に係る費用は楽校が負担しています。

- 例会日時／毎月第1火曜日18:30～。例会終了後は、たいてい懇親会あり。
- 例会場所／エルプラザ2階 環境プラザ・ミーティングルーム（札幌市北区北8条西3丁目。JR「札幌駅」より地下直結）
- 開校日時／火・土・日曜日の日中
- 開校場所／札幌市さけ科学館横「真駒内川」（札幌市中央区南15条西7丁目1-11 栗の木ハウス）
- 交通機関／地下鉄南北線「真駒内駅」前からじょうてつバス〔南90・95・96・97・98〕〔環96〕のいずれかで「真駒内競技場前」下車、徒歩4分（バス停からいったん屋外競技場側に向かい、五輪通下のアンダーパスをお通りください）。
- その他／今後ボランティアの方からも年会費をいただくことになるかもしれませんが、詳細は未定です。学生ボランティアの方には、「学生環境ボランティア支援制度」に申請しますので、交通費を助成できるかもしれません。
- お問い合わせ／真駒内川水辺の楽校〈担当：竹内〉 Eメール gakukou@makomanai-mizube.com TEL：011-206-8820 携帯：080-4340-8595 ホームページ <http://www.makomanai-mizube.com>

急募

焼失施設の再建にご協力をお願いします

NPO 法人自立支援事業所ベトサダは、様々な事情により労働意欲を失いかげ、路上生活を余儀なくされてきた人々に対して、住居、食事、医療などの面で、24 時間体制で自立を支援しています。去る 5 月 14 日、20～61 歳の 21 人が暮らす宿泊施設が火災にあい、築 45 年木造 2 階建て 1 階内部が全焼、2 階の一室も使えなくなりました。再建には 700 万円かかります。寄付を募りますので、路上生活者の「最後の砦」と言われるベトサダのために皆様の力をお貸しください。

- 口座番号／ゆうちょ銀行 口座 02720-1-45798 NPO 法人自立支援事業所ベトサダ
- お問合せ／NPO 法人自立支援事業所ベトサダ〈担当：斉藤〉
TEL・FAX：011-716-5130 札幌市北区北 21 条西 2 丁目 1-3 ベトサダ荘

随時

子どもたちと一緒に日本ハムファイターズの応援をしませんか

北海道内の児童養護施設に暮らす子どもたちや障がいのある子どもたちを、札幌ドームで開催される日本ハムファイターズ戦に招待したいという趣旨で、NTT コムウェア北海道株式会社様が「日本ハムファイターズ野球観戦ボランティア」事業を行なっています。私たち札幌チャレンジドが、招待する子どもたちやボランティアさんとの連絡調整係などの事務業務を担当して 4 年目となります。子どもたちとの野球観戦をお手伝いしていただけませんか。球場内で、お弁当や飲み物の買い出しやトイレへの付き添いをしながら、招待された子どもたちと楽しい時間を過ごしてください。子どもたちが楽しくファイターズ戦を観戦し、思い出に残る 1 日になるよう、皆さんのご協力をお待ちしています。

- 日時／札幌ドームで行われるファイターズ戦開催日の日中または夜間。
- 場所／札幌ドーム（札幌市豊平区羊ヶ丘 1）
- その他／交通費や謝金はありませんが、お弁当を支給します。
- お問合せ／NPO 法人札幌チャレンジド〈担当：佐藤美貴〉 E メール challenged@s-challenged.jp
TEL：011-261-0074 FAX：011-219-1811 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 札幌ビル 8 階
ホームページ <http://s-challenged.jp/>

土

車いすテニスのヒッティングパートナーボランティア募集

車いすテニスの練習をサポートしてくれるボランティアを募集しています。一緒にテニスをする事で、私たちのヒッティングパートナーとなっただけではありません。車いすテニスはツー・バウンド OK という点を除けば、一般テニスと同じコートやルールで行いますので、特に専門的な技術・知識などを必要としません。体力に自信のある方・テニス経験者の方なら大歓迎ですが、どなたでも参加できます！お手伝いいただける方は、あらかじめご連絡ください。また、選手としてプレーを希望する障がいのある方のご参加も歓迎します。

- 日時／土曜日午前。練習日については当協会のホームページに掲載しますので、ご覧ください。
- 場所／豊平公園テニスコート（札幌市豊平区豊平 5 条 13 丁目）
- 交通機関／地下鉄東豊線「豊平公園駅」より徒歩 2 分
- お問合せ／北海道車いすテニス協会〈担当：今野〉 E メール kon-chan777@mb.infosnow.ne.jp
TEL：011-811-6324 ホームページ <http://www.hwtatennis.net>

ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

癒しとぬくもりのケア

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。

※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。

平成 21 年度北海道社会福祉協議会主催。

日 時／毎月第 2・第 4 土曜日 13:00～15:00（2 時間／回 5 回）

会 場／札幌市中央区南 2 条西 6 丁目 狸小路プラザハウス 2 階

受講料／35,000 円（教材・修了証書代含む）

NPO 法人 日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表：男沢(おさむ)千恵子
TEL：011-824-3848 FAX：011-824-3844
ホームページ <http://www.healing-care.jp>

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



9/10
締

第4回チャリティ・ラン&ウォーク

難病とたたかう3～18歳の子どもの夢をかなえるお手伝いをする「メイク・ア・ウィッシュオブジャパン(MAWJ)」は、第4回チャリティ・ラン&ウォークの参加者を募集しています。コースはA(10km、男)、B(5km、男)、C(5km、女)、D(5kmラン、親子チーム)、E(3kmウォーク、親子チーム)の5コース。各5km、10kmコースの第3位まで表彰するほか、ウォークコースは3つの「隠しタイム」直後にゴールした方やベストパフォーマンス賞3人を表彰します。お楽しみ抽選会もあります。このイベントの参加費など収益は、すべて難病の子どもの夢をかなえるために大切にに使わせていただきます。

- 日時/9月18日(土) 11:00より順次コース別にスタート。雨天決行
- 場所/豊平河畔 ●交通機関/地下鉄南北線「幌平橋駅」から徒歩3分
- その他/参加費用は、1ドリンク付きで個人2,500円(小・中・高・大学生1,000円)、親子チーム3,500円(2人以上も可、参加賞は2人分。子どもは小学生まで)。事前にメールで申込書を請求するか、往復はがきに住所、氏名(必ずフリガナを付けてください)、年齢、性別、電話・FAX番号、参加希望コースを書いて、締切日までにお申し込みください。
- お申込み・お問合せ/MAWJ札幌支部 Eメール:sapporo@mawj.org
TEL・FAX:011-219-7111 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル23階

8/22
締

収穫祭のボランティア

石狩子ども農園は、知的障がい者を支援する農園です。障がいのある子どもたちが楽しめるように、流しそうめんや、新鮮なジャガイモ、トウキビ、おいしいジンギスカンなどを用意した収穫祭を開催します。一緒に作業を手伝ってくれませんか。お子さんがいらっしゃる方は、ぜひ子どもさんと一緒にいらしてください。なお、参加者数を確認するため、お名前、参加人数、電話番号、住所(次回の案内送付用)を添えて締切日までにお申し込みください。



- 日時/8月29日(日)9:40集合。10:00～畑作業、11:00～流しそうめん、12:00～ジンギスカン、焼きそば。雨天決行
- 場所/日下部農園トウキビ畑(石狩市生振252-3)。駐車場あり。こいのぼりを目印にいらしてください。
- その他/食事代1,000円がかかります(小学生以下のおさんは保護者同伴なら不要)。汚れてもいい服装、帽子、タオル、軍手、長靴、雨具(念のため)、虫除けスプレー、その他各自必要と思うものをお持ちください。現地では水道が使えます(電気も必要なら使用可)。ピエロのぐっちゃんの楽しい出し物もあります。
- お問合せ/障がい児家族を応援するボランティア「石狩子ども農園」<担当:川原>
TEL・FAX:0133-72-0341 ホームページ <http://kids.ap.teacup.com/isikari/>



北海道のNPO・NGOの 相談業務承ります!

(財)北海道国際交流センター(HIF)は道南を中心にホームステイ、国際交流や地球環境、NPO・NGOサポートなどの活動をしている団体です。2010年度の外務省NGO相談員です。北海道全域の相談業務に対応するため、HIF札幌デスクを開設しています。よりきめ細かい相談や出張サービス(いずれも無料)を承ります。

詳しくは、札幌デスク NPO法人ボラナビ倶楽部 または
(財)北海道国際交流センター(HIF)までお問い合わせください。
TEL:0138-22-0770 FAX:0138-22-0660
Eメール info@hif.or.jp ホームページ <http://www.hif.or.jp>



月～土 デイサービスでお話し相手や趣味活動をサポートするボランティア募集

あおばデイサービスセンターでは、ご利用者様との会話や、飲み物の準備、昼食時の配膳、食器洗いなどのお手伝いをしてくださる方、手芸、書道、囲碁、将棋、マージャンなどの趣味活動のお相手や指導をしてくださる方を募集しております。お気軽にお電話ください。

- 日時／月～土曜日 9：00～16：00
- 場所／あおばデイサービスセンター（札幌市厚別区青葉町4丁目10-27）
- 交通機関／地下鉄東西線「新さっぽろ駅」より徒歩10分
- その他／交通費として400円をお支払いし、昼食を用意します。
- お問合せ／溪仁会 あおばデイサービスセンター〈担当：荒木（生活相談員）〉
TEL：011-893-5000 FAX：011-893-5303 ホームページ <http://www.keijinkai.com/aoba>

平日 外国人・帰国者の子どもたちに日本語を教えるボランティア

札幌子ども日本語クラブは、2001年に中国から帰国した家族の子どもたちの日本語学習の支援を目的に発足したボランティア団体です。様々な事情で日本に来た子どもたちがまずぶつかるのが言葉の壁です。そんな子どもたちが自分に誇りを持って元気に日本で生活できるように、子どもたちの日本語学習のサポートをしています。これまでの活動が評価され、2009年に「道新ボランティア奨励賞」をいただきました。2006年に札幌市が始めた「札幌市帰国・外国人児童生徒支援事業」や、今年からは国の事業である「身近な地域での日本語教育支援事業」にも参加し活動しています。支援は対象の子どもさんの状況によっても違いますが、基本的には、小学校・中学校に行き放課後などに個別に日本語の学習の支援をしています。日本語教師養成講座修了または修了予定、大学で日本語教育を履修された方、日本語教育に関心のある方の応募をお待ちしています。

- 日時／対象の子どもさんの状況によって異なりますが、放課後の時間帯に週1回程度。
- 場所／札幌市内の小・中学校
- その他／月1回のミーティングを、北海道立市民活動促進センター（札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟1階）で行っています。
- お問合せ／札幌子ども日本語クラブ〈担当：谷〉 TEL・FAX：011-782-0635

土 リズム療法に関心のある方を募集

リズムセラピー・ボンゴス札幌では、認定音楽療法士、ボランティアコーディネーター、社会福祉士などのメンバーが、認知症に対する「リズム療法」の研究を介護施設で行なっています。介護職関係者、またはレクリエーション開発やコンガやボンゴ（いずれも打楽器）に関心がある方は、ぜひ一緒に活動しませんか。なお、自家用車で施設に通える人が対象です。見学も可能です。

- 日時／毎週土曜日 13：30～17：00
- 場所／札幌市北区新琴似の介護施設
- その他／会費は年額3,600円（ボランティア保険、資料代など）
- お問合せ／リズムセラピー・ボンゴス札幌〈担当：佐藤〉
Eメール musicpresent@softbank.ne.jp 携帯：090-3399-2482



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q NPO法人で、ある土地・建物を気にいって買うことにしましたが、登記簿謄本を調べたところ、抵当権の登記がなされていることがわかりました。どうしたらいいのでしょうか。

- **A** 抵当権者は、債務者が債務の支払を怠ると、その不動産が誰の手に渡ろうと、いつでも競売にかけ、競売代金から優先的に支払を受けることができます。よって、あなたがせっかくその不動産を買っても、競売にかけられてしまうと、その所有権を失う結果となります。ですから、抵当権の登記のある不動産を買う場合は、①売主が抵当権を抹消するための返済資力があるのかしっかりと確認する、②抵当権の抹消に必要な金額を売買代金から差し引き、抵当権者への返済に回す、などの取引が必要となります。
- 下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455)

月～土

夏休みに小学生と遊ぶボランティア募集

NPO 法人つくしんぼクラブでは学童保育事業を行っています。小学校の夏休み期間中に、小学 1～6 年生の元気いっぱいの子どもたちと遊ぶボランティアを募集します。日によっては近郊に外出しますので、引率サポートをお願いする場合があります。詳細はご連絡ください。

- 日時／日曜を除く 8 月 17 日(火)までの 9:00～17:00 の間で、都合のつく日時。
- 場所／札幌市北区北 30 条西 9 丁目 1-1
- 交通機関／地下鉄南北線「北 34 条駅」から徒歩 15 分
- お問合せ／NPO 法人つくしんぼクラブ〈担当：長尾〉 E メール gakudou_tukushinbo@yahoo.co.jp
TEL・FAX: 011-709-0085 携帯: 090-4878-4259

月1～2回

福祉施設で管弦楽器を演奏する仲間を募集

私たちは、2007 年に結成したアマチュア音楽ボランティアグループです。これまで唱歌・懐メロ・クラシックなどを福祉施設で演奏してきました。バイオリンやフルートなどの管弦楽器を奏でる方で、毎回参加できそうな方は、ぜひ仲間に加わりませんか。交通費、謝礼などはありませんが、コンサートなどに行く機会のない方々に生の演奏をお届けすることで、大変喜ばれる活動です。

- 日時／練習は各自で。施設で演奏するのは平日の日中、月に 1～2 回程度。
- 場所／札幌市内の各施設。
- お問合せ／あんさんぶるリラ〈担当：志和〉 携帯: 090-2818-4421

随時

盲導犬育成のために、コーラスや芸能発表者募集

「札幌たんぼぼ歌の会」では、1989 年から老人ホームで歌や踊りを披露する慰問活動を行っています。同年より盲導犬育成チャリティーイベントも開催しており、今年で 21 回目となります。これまでに、北海道盲導犬協会に 7 頭分の費用にあたる 1700 万円を、社会福祉団体 2ヶ所には高齢者のために階段に手すりをつける費用と、ホワイトボード 3 台分の 300 万円を寄付しました。しかし、メンバーは高齢化が進み、辞めていく方も多いため、当団体の意義を理解し、一緒に活動して下さる方を募集しています。特に、今年の 9 月 26 日(日)の盲導犬育成チャリティーイベントに、歌や日本舞踊、フラダンスなどで参加できる方を募集します。

- 練習日時／毎週水曜日 13:00～16:00
- 場所／白石区民センター（札幌市白石区本郷通 3 丁目北 1-1）
- その他／月会費 2,500 円（譜面代、指導料、会場費など）。講師は、札幌アカデミー合唱団の指導をしている永井征男氏です。
- お問合せ／札幌たんぼぼ歌の会〈担当：中山〉 TEL: 011-864-3577

8/28(土)

「私たちに障がいのある子どもがいます～とても大切な命です～」集会参加者募集

「五体満足」という言葉が示すとおり、子どもが障がいをもって生まれるのは不幸で、この世の終わりというぐらい、社会では「障がいをもつこと」が恐れられているのではないのでしょうか。しかし、私たち障がいのある子の親は「子どもが障がいを持って生まれても幸せになれる」、「助けあって生きていける」と体験を通して実感しています。この貴重で大切な体験をたくさんの人たちに伝え、障がいのある子が生まれても大丈夫、と感じたり、障がいについて考えるキッカケになればと思い、集会を企画しました。率直な体験や、子どもが障がいを持ちながら地域で育つことなどについて話し合い、時間を共有したいと思います。なお、講師の安積遊歩（あさかゆうほ）さんは、骨形成不全症の障がいがあり、自分と同じ障がいのある娘さんを産み、育てています。米国で研修を受けたピア・カウンセリングを日本に紹介し、現在は、障がいのある方々の自立を支援する「CIL くにたち援助為（エンジョイ）センター」代表や、障がいのあるフィリピンの子どもたちを支援する「バタバタの会」代表を務めていらっしゃいます。

- 日時／8 月 28 日(土) 13:00～15:30
- 場所／かでの 2・7 1040 会議室（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）
- その他／参加費 1,000 円。託児は 1 人につき 500 円で要事前申し込み。
- お問合せ／「障がいを持つ子の親」の聞き合う時間〈担当：森〉
E メール hako513@nifty.com TEL・FAX: 011-832-8642

随時

カフェボランティアしませんか

札幌YWCAは地域交流を目的としたカフェ「Y's Cafe (ワイズカフェ)」を全てボランティアによって2004年から運営しており、収益金はYWCAの青年活動や福祉活動に活用しています。安全な食材を用いて手作りのカレーやケーキを提供するほか、フェアトレード商品も扱っています。現在、ウェイトレスや調理補助、皿洗いなどの手伝いをしたり、週1回ケーキを焼いてくださる方を募集しています。留学生や大学生の就職前の準備として、または定年退職後ボランティアを体験したい方や、主婦の経験を活かしたい方は、カフェの仕事をしてみませんか。

- 日時／月～金曜日 11:30～19:00 (土曜日は 18:30 まで) の間で、2～3 時間お願いします。
- 場所／Y's Cafe (札幌市北区北 7 西 6 北海道クリスチャンセンター内)
- お問合せ・連絡先／札幌YWCA <担当：成田>
Eメール sapporo@ywca.or.jp TEL・FAX：011-728-8090 ブログ <http://yscafesapporo.jugem.jp/>

9/3
(金)
締

第8回さくら感謝祭のお手伝い募集

知的障害者通所授産施設「ていね・さくら館」では、9月に開催される「さくら感謝祭」のお手伝いをしてくださる方を募集します。お願いしたい仕事は、(1)感謝祭前日に、必要物品の運搬、テントの組み立て、販売物の準備、看板やポップの制作など、(2)感謝祭当日に、テントの設営、駐車場誘導、調理、販売など、(3)感謝祭翌日に、テントや物品の返却などの後片付けです。ボランティアをしてくださる方は、エプロンとバンダナ(三角巾として使用)をご用意ください。バンダナがない方には当方で作業用の帽子をお貸しします。



- 日時／感謝祭は9月11日(土)8:30～16:00。準備は9月10日(金)9:00～16:00。後片付けは9月13日(月)9:00～16:00。この中でご都合のよい時間にお願いします。
- 場所／ていね・さくら館(札幌市手稲区前田3条7丁目4-24)。水色の三角屋根が二つ載った赤い丸柱が立っている建物です。
- 交通機関／JR「稲積公園駅」より徒歩約15分。JRバス「稲積公園前」より徒歩約10分。
- その他／ボランティアの方には特製パンセットを進呈します。お昼時間をはさんでお手伝いいただける方には昼食をお出します。
- お申込み・お問合せ／社会福祉法人さくら協働福祉会 知的障害者通所授産施設ていね・さくら館 <担当：富樫> Eメール sakura14@crux.ocn.ne.jp TEL：011-686-8011 FAX：011-686-8012



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

Q 市町村役場から法人住民税の申告書と均等割の納付書が送られてきましたが、均等割とは何ですか？ またこれはNPO法人でも支払わなければならないものですか？

- **A** NPO法人でも、原則として、法人住民税の均等割額は納付することになります。均等割とは、税金の基本料金のよ
- うなもので、利益や財産の有無に関わらず納める税金です。北海道の場合(法人道民税)は最低2万円、札幌市の場合(法人市民税)は最低5万円です。しかし、北海道や札幌市も、その他の多くの市町村の場合も、NPO法人であり、かつ、法人税法上の収益事業を行っていないければ、この均等割額の支払を減免(免除)しています。ただし、その減免を受けるには、北海道や各市町村に、減免申請書に決算書などを添付して提出しなければなりません。
- 瀧谷和隆(瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

8/6~9

入院している子どもと家族のサポートボランティア募集

入院している子どもとその家族が利用できる滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ」にて、電話対応・チェックイン&アウト業務・ハウス内の清掃や案内など、ハウス運営のサポートをしてくださる方と、庭の芝をきれいに保つための手入れをしてくださる方（芝キーパー）を募集します。説明会を開催しますので、参加ご希望の方は、事前にどちらの活動に関心があるかをお知らせの上、お申し込みください。

- 説明会日時／8月6日(金)・7日(土)・9日(月) 10:00～、8月8日(日) 14:00～(各1時間程度)。
- ボランティア活動日時／平日9:00～12:00、土日は9:00、12:00、15:00スタートで各3時間ずつ、ボランティアさんの都合に合わせて、2週間に1度好きな曜日を選び活動していただきます。芝キーパーの曜日・時間は相談に応じます。どちらも、説明会に出席された方が対象です。
- 場所／ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ（札幌市手稲区金山1条1丁目2-5）
- 交通機関／JR「星置駅」より徒歩7分。駐車場あり。
- お問合せ／ドナルド・マクドナルド・ハウスさっぽろ〈担当：福原〉
Eメール dmh-sapporo@bell.ocn.ne.jp TEL：011-688-4533 FAX：011-691-8866

平日

子どもの学習や遊び相手のボランティアさん募集!

北海道自由が丘学園では、子どもたちと苦楽を分かちあってくれるボランティアを求めています。「スクール」では、何らかの理由で既存の学校に通っていない子どもたちが在籍し、毎日学び、成長しています。「子ども館」は、地域の小学校に通っている子どもたちが、遊びながら学び、学びながら遊んでいる場です。ボランティアでお願いしたいのは、①テキストなどによる、子どもたちの国語、算数・数学、外国語、理科、社会、音楽、芸術などの学習サポート、②アウトドア系の企画・運営（夏休みは子ども館中心）、③子どもの遊び・話し相手、④その他、車の運転や広報宣伝、パソコン・事務処理、掃除・洗濯・宣伝物配布・整理整頓などの重要な裏方作業です。学生さん歓迎です!

- 日時／スクールは月～金曜日 10:00～15:30、子ども館は 16:30～19:00。半日でも、週1回または隔週でも可能。
- 場所／札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11
- 交通機関／地下鉄東豊線「福住駅」より徒歩8分
- お問合せ／NPO 法人北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会〈担当：吉野・齋藤・鈴木〉
Eメール codmoka@agate.plala.or.jp TEL：011-858-1711 FAX：011-858-1333
ホームページ <http://www12.plala.or.jp/hokjioka/>

登録ヘルパー募集中

興味のある方

ぜひお気軽にご応募ください♪

急募

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当有り)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、下記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ
〒005-0804 札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

登録無料 欲しい情報がお手元に

ボラナビ・アラート

活動したい地域・分野・時間帯を
選んで登録。ご希望にあった最新の
ボランティア・イベント情報をお届け!

携帯からも簡単登録→



<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

週末
他

子どものための自然体験アシスタントスタッフ募集

環境 NPO ムアンゴイ自然体験学校は、子どものための自然体験活動を実施しています。学校や日常生活では体験できない大自然・北海道でのさまざまな活動で、子どもたちの「感じる心・好奇心・挑戦する心」を育てる通年コースの自然体験アシスタントスタッフを募集します。15~40 歳くらいで、継続的に参加していた方が対象です。



- 日時／2011 年 3 月までの土日祝日、春・夏・冬休み。
- 場所／岩見沢・美唄地区を中心に、道内各地。
- その他／謝礼として一日 2,000 円。野外実習あり。
- お問合せ／環境 NPO ムアンゴイ自然体験学校 E メール info@muangngoi.com TEL : 011-577-6574
札幌市中央区円山西町 9 丁目 3-20 ホームページ <http://www.muangngoi.com>

8/10
締

「車いすサミット in ニセコ」ボランティアと参加者募集

車いすを海外に届けている団体を東京などからお招きし、体に合う車いすを送ったり、整備したりする際の課題や、それぞれの活動の報告・意見交換をします。車いすで参加される方もいるため、ボランティアを若干名募集します。事前講習会にご参加ください。また、サミットの参加者も募集しています。

- 日時／車いすサミットは 9 月 3 日(金)夕方~5 日(日) 14:00
- 場所／ニセコアルペンホテル (ニセコヒラフスキー場)。現地集合または相談に応じます。
- 講習会／8 月に当会事務所 (札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 2 札通ビル 2 階) で介助講習会を実施します。締切日までにお申し込みください。
- その他／ボランティアには宿泊費と朝食を提供。2 段ベッドを利用していただきます。サミットの参加者には、参加費 (ニセコアルペンホテル 2 泊 3 日 3 食付 22,000 円) が掛かります。
- お問合せ／認定 NPO 法人「飛んでけ! 車いす」の会 <担当: 吉田>
E メール tondeke@bz01.plala.or.jp TEL・FAX : 011-242-8171

随時

盲導犬になる仔犬を育てるパピーウォーカー募集

将来、盲導犬になる仔犬を育ててください。生後 50 日くらいの仔犬を、約 1 年間愛情をかけて飼育していただける家庭 (パピーウォーカー) を募集しています。

①札幌市及び札幌市近郊、旭川市及び旭川市近郊にお住まいの方、②室内で飼育ができる方、③長時間留守にしない方、④犬を乗せて運べる自家用車をお持ちの方、⑤1~3 ヶ月ごとに協会で行われる「パピーウォーカー講習会」(日曜日)に参加可能で、協会の要請がある時には仔犬を連れて来所できる方にお願ひします。担当者がパピーウォーカーの家庭を訪問し、しつけや健康管理のアドバイスを行いますので、犬を飼ったことがない方でも大丈夫です。現在、たくさんの仔犬が産まれており、30 家庭ほど不足しています。事前にボランティア登録をしていただき、仔犬が産まれたらご連絡の上、12 月頃までに随時預けていく予定です。なお、ドッグフード代や賠償責任保険料などはご負担していただきます。お問い合わせください。



- お問合せ／北海道盲導犬協会 <担当: 長谷川> E メール m-hasegawa@h-guidedog.org TEL : 011-582-8222
FAX : 011-582-7715 札幌市南区南 30 条西 8 丁目 1-1 ホームページ <http://www.h-guidedog.org>

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」—— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第40回

泣いた! 笑った! ケニアの人々と…

根本万紗子さん (26 歳) 2007 年 1 月～2009 年 1 月、ケニア共和国小学校教諭として更生院に勤務し、図工・音楽・体育の指導、放課後活動や学校行事の計画・実施を通して、更生院の活性化を図る。現在は札幌市内の小学校の特別支援教育学級で働く。



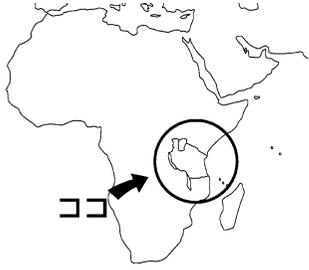
更生院のイベントにて。真ん中の大きな木は、紫色の花が咲く「ジャカランタ」の木

私はケニアの首都ナイロビ近郊の女子更生院に配属されました。「更生院」は、様々な理由でストリートチルドレンになった子どもたちを保護・更生する目的の政府管轄施設です。両親との離別や犯罪などで、心に傷を負った子どもがたくさんいて、一人ひとりに合うケアが必要でした。私は新卒でやる気十分でしたが、たった 1 週間の活動後、治安の悪化で配属先が変更になりました。そこは、首都から離れた町にある男子更生院でした…男子!? それでも前任地同様に奮闘し、この活動やケニアにいたことが私の「普通」になってきた頃、大惨事となった「大統領選挙後の暴動」が起きました。みんな日本に一時帰国することになり、「普通」がとても大切なのだと知りました。2ヶ月後、私は幸運にもまたケニアに戻って活動できましたが、更生院はまた違う所。新しい配属先で現地スタッフからまず聞かれたのは、「暴動の時、何していた?」。この質問には固まりました。私たち協力隊は、食事もベッドもある安全なホテルに避難させてもらい、テレビで暴動の様子を見て悲しんでいました。そう正直に答えると、「日本から来ているボランティアだったら、なぜあの時、活動しなかったのか」と。彼の言うとおりで。現地の人たちが本当に支援を必要としているところに行けないもどかしさや、協力隊の立場を考えさせられました。

そんなことから始まった、残り任期 8 ヶ月。活動先が変わるたびに、その土地での生活と、何より施設にいるスタッフや子どもたちとの関係を築くことが大切なので大変でした。「いい活動は、良好な人間関係から」と信じ、また、自分は新卒で実績が無いのに教師をやらせてもらっていることを忘れず、プロである現地の先生たちに気持ち

豆知識

みんなおしゃべりが大好きで、キレイ好き。毎日靴の手入れは欠かしません。また、同年代の若者たちが政治について語りあっているなど、尊敬できるところがたくさんありました。



を伝える時は「謙虚に場をわきまえて」を心がけました。辛い時もありましたが、子どもたちの笑顔や、国籍に関係なくみんな同じ「人間」だということが支えになりました。

家庭に恵まれなかった子どもたちですが、将来は幸せな結婚をして欲しいと思います。更生院に来たからこそ、また新しい人生を築ける。それは自分次第。私が子どもたちに呼びかけた合言葉は「Tukijaribu Tutaweza (やればできる)」。この言葉が、更生院に来た子どもたちを通してケニア中に広がってくれたら…それが私の願いです。



私のお別れパーティーにて。8ヶ月間、家族のように温かく接してくれたスタッフのみんなと。右から3人目が筆者

▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター (JICA 札幌)
〒003-0026 札幌市白石区本通 16 丁目南 4 番 25 号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

Vol.35

いしやまころころ広場

場 所	石山南小学校 1階教室 (札幌市南区石山2条8丁目8-1)
日 時	毎月第2火曜日 10:00~12:00
参加費	無料
参加対象	高齢者・障がい者・子育て家庭など。
主催・連絡先	石山地区民生委員児童委員協議会 TEL: 011-591-7209 (茶木(ちゃき))



お茶の間について

自由に参加できて、初めての方でもくつろげるサロンです。おしゃべりするもよし、月の行事にちなんだ折り紙やバルーンアート、ビーズ工芸などの簡単なクラフト作り(無料)に挑戦するのもよし、親御さんと一緒に来ている赤ちゃんや子どもさんと遊んでくださっても構いません。絵本の読み聞かせや、パズル・ゲームなどの自由遊びの他、年に一回、石山南小学校の児童と交流会もしています。お子さん連れの方も、ボランティアの方たちが子どもと遊んでくれるので安心です。これからお父さんお母さんになる方から、高齢者、地域ボランティアの方まで、どなたでも参加できます。

メッセージ

少子高齢化社会は地域のみんで支えあうことが大切です。子育てサロンを増やすことで、より多くの人たちに利用していただきたいと考え、石山南小学校の教室をお借りして2005年から広場を始めました。「子育て交流の場」というよりは、誰もが参加できる「地域サロン」です。初めていらした40代の女性は、「久しぶりに赤ちゃんを抱いて、娘のその頃を思い出した。優しいゆつたりとした会の雰囲気自然と溶け込めた」とおっしゃっていました。幅広い年代の方が楽しく交流しています。お一人でも、お友達と一緒に構いませんので、気軽にのぞいてみてください。



 **ボラナビカフェ**を  毎月開催しています。

8月 14日(土)、18日(水)、21日(土)、
23日(月)、28日(土)
9月 11日(土)、18日(土)、22日(水)、
25日(土)

全て 10:00~11:30
参加費無料の日や、無料の託児付きの日があります。
詳細は3ページをご覧ください。

6月の

事務局の1ヶ月を
振り返りつつご紹介



- 2(水) ●ポラポラさん (ポラナビ倶楽部のポランティア) がエルプラザで封筒1千部を印刷してくれた。
- 4(金) ●札幌市ポランティアセンター運営委員会に森田が出席。昨年度の事業報告があった。
- 7(月) ●障がいのある方が参加できる音楽活動について、ある財団法人の相談窓口の方から問い合わせを受けた。

- 12(土) ●ポラナビカフェ。今月から無料の回も企画しているが、この日の有料回 (参加費 300 円) が一番盛況だった。まだ宣伝不足のようで、最少催行人数に達せず中止になったものが多い。皆さん、ぜひ遊びにいらしてください。詳細3ページ。
- 16(水) ●ポラナビ7月号が納品された。ポラポラさんと一緒に梱包して、発送準備。
- 17(木) ●江別高校の学生さんが、インターンとして編集作業に関わった。お疲れ様でした!
- 21(月) ●ポラナビカフェを食堂で開催。終了後、みんなでそのまま食事をし、話しが続いて盛り上がった。
- 22(火) ●以前、ポラナビカフェに参加された方が来訪。さまざまな話をされていった。
- 28(月) ●ポラナビに掲載されている団体と連絡がとれない、という問い合わせがあった。急いで当該団体に確認したところ、一時的なことで分かり安堵した。

月刊ポラナビの配置先 (今月は札幌市東区をご紹介) ポラナビは毎月25日に約1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■東区/ 積心会病院 / 大谷短期大学 / 札幌福祉専門学校 / 専門学校北海道リハビリテーション大学 / 専門学校北海道保健看護大学 / ジャスコ(札幌元町店・札幌苗穂店) / コーブさっぽろ(新道店・元町店) / 札幌東光ストア北栄店 / プライスマート苗穂店 / スーパーJOYモエレ店 / ビッグハウス(光星店・苗穂店) / ラルズスマート北35条店 / 北雄ラッキー北49条店 / フードファーム東苗穂店 / ホクレンショップ49条店 / ラルズ伏古店 / マックスバリュ(光星店・東雁来店・元町店・新道店・北26条店) / スーパーJOY栄町店 / ダイエー栄町店 / 文教堂(新道店・北49条店) / TSUTAYA光星店 / ダイア書房本店 / 札幌日産自動車(北支店・東苗穂支店・北光支店) / 日産サテオ札幌北支店 / Honda Cars 札幌中央伏古店 / Honda Cars 札幌環状通東店 / アカシア若者活動センター / 地区センター(苗穂本町・伏古・栄) / 東区区民センター / 東区社会福祉協議会 / 東区役所 / 元町図書館 / まちづくりセンター(鉄東・北光・北栄・栄西・栄東・元町・伏古本町・丘珠・札苗・苗穂東) / コミュニティドームつどーむ / 東温水プール / 美香保体育館 / 東区体育館 / 札幌信用金庫(光星支店・栄町支店・元町支店) / 北海道銀行(北15条支店・栄町支店・札苗支店・東苗穂支店・北栄支店・美香保支店・元町支店) / 北洋銀行光星支店 / 中和石油(北8条・元町・FWモエレ沼) / 北海道エネルギー(丘珠通・卸センター・雁来・環状通・北15条・札幌新道・さくらんどう丘珠・北光・ノースタウン39・元町・東苗穂10条・北8条通・伏古・バイパス東) / 札幌河辺石油 JOMO 北札幌ステーション / 柳月札幌店 / ごまそば鶴喜北38条店 / びっくりドンキー(美香保店・元町店・伏古店) / ニトリ新道店

その他の配置先は、ポラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会に配付しています。

遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様の協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。一部地域では、ポスティングをしています。



ポラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼昨年掲載されたポラナビを保存しておいて、今回参加してくれた人がいる。すぐ反応が無くても、**広報は重要**だと感じた。

▼非常に反響があった。ポラナビの影響力に驚くとともに、**NPOやボランティアへの意識が高まっている**と感じた。

▼もっと**簡潔に、興味をそそ**るような内容で書けば良かった。

▼写真を載せると目立つし、**イメージがわかりやすい**よつで、広報効果があった。

▼応募は多かった。**表紙の色は地味だが**、多くの人が手にしている雑誌なのだご敬意を表したい。

▼締切を設ければよかった。**本番間際の応募が多く、混乱した。**

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (アイウ順)

株式会社 HBA 様

札幌信用金庫様

札幌通運労働組合様

城宝和茂様

進藤芳彦様

生活クラブ生活協同組合様

NPO 法人チャリティ・プラットホーム様

株式会社土屋ホーム様

寺岡ファシリティーズ株式会社様

中道リース株式会社様

株式会社ニトリ様

匿名希望者様

北雄ラッキー株式会社様

北海道銀行様

北海道新聞社様

有限会社北海道新聞中田専売所様

北海道文化放送様

森田雄二様

遊佐新聞販売株式会社様

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、誌面でお名前をご紹介します。また、札幌市のさぽーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL:011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
企業・行政など広告A	50 mm×157 mm	63,000 円
企業・行政など広告B	50 mm× 76 mm	31,500 円
NPO・NGOの情報A	50 mm×157 mm	10,500 円
NPO・NGOの情報B	50 mm× 76 mm	5,250 円
NPO・NGOの情報C	定型	無料
裏表紙	50 mm×157 mm	105,000 円
バナー広告	60 ピクセル×120 ピクセル	52,500 円 (1,750 円/日)

※基本的に前払いをお願いいたします。

※上記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、料金がかかります。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)

※バナー広告の掲載団体・個人は協賛一覧でご紹介させていただきます。

※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

※ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への掲載は無料です。ただし、企業・行政でお申し込みの際は、協賛・寄付をご検討ください。みなさまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。(2010年6月改定)

■定期購読のご案内

●各号1部(6ヶ月間)……………1,575円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問い合わせください。

●お申し込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

定期購読のお申し込みをされる場合は、寄付または寄付広告をご検討ください。詳細は上記の「寄付金について」をご覧ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

■ゆうちょ銀行 (郵便振替)
02700-1-5671

■北洋銀行北七条支店
(普)3662056

■北海道銀行札幌駅北口支店
(普)0816050

■北海道労働金庫道庁支店
(普)3153060

■札幌信用金庫本店
(普)4255071

●口座名: ボラナビ倶楽部

※北海道労働金庫の窓口でお振り込みの際は、支払い手数料はかかりません。

■クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

ボラナビ・コールサービススタート!

市民団体などに代わってボラナビ倶楽部が窓口となるサービスを今年度から試験的に始めています。利用される方はボランティア募集情報をボラナビなどに掲載する際、連絡先としてボラナビ倶楽部の電話、FAX、メールアドレスを告知していただくことが可能です。「専門の事務局員を置くことができない」、「ボラナビに掲載したいけど公開できる連絡先が無い」という市民団体の声を受けて企画しました。ぜひご利用ください。

■代理業務内容・平日9:00~15:00にかかってきた電話の対応と、それ以外の時間に受け付けた留守電・FAX・メールなどのご連絡内容を転送します。※複雑な問い合わせが想定されるケースなどはお引き受けできないことがあります。

■料金・・・2,100円 (税込/前払)。月刊ボラナビ発行日25日~翌月末日の約ひと月間。

■お問合せ・・・NPO法人ボラナビ倶楽部/Eメール volunavi@npohokkaido.jp/TEL 011-242-2042/FAX 011-242-2043

■ホームページアドレス
http://www.npohokkaido.jp/volunavi/
■メールアドレス
volunavi@npohokkaido.jp

■発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0005
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル7階
TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043

■発行日/2010年7月25日
■発行部数/56,100部

■代表/森田雄美子
■印刷/協フインランド
■イラスト/タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい「大豆インキ」を使用しています。